



糸魚川支部 大和川教室 所属
Ryuga Watanabe
渡辺 龍翔 (ワタナベリョウガ)

『黒帯になるまでに』 渡辺 龍翔

黒帯になるまでに今まで色々な苦労がありました。昇段審査会では十人組手はもちろん、筆記、型など細かい部分まで審査があり大変でしたが最後まで自分の出来る限りのことが出来たと思います。

また、日々の練習も努力して行うことができました。高校生になってから時間が無く、練習出来ない時もありましたが、黒帯になるために頑張ってきました。日々の練習では自分の課題を見つけて直すようにしてきました。自分自身では体力、型が課題だと今でも思っています。体力面では基礎体力に組手で必要となるスタミナを身に付けようと努力してきました。居残り稽古の時も走って体力をつける練習をしていました。走ったことにより少し体力に自信が付き、審査会に臨むことが出来ました。そして型では練習する時間があまり無く、最も審査の時は心配でしたが、自分の出来る限りのことをしてやり遂げられました。型は黒帯になってからも、もっと練習していこうと思います。

この2つの点をこれからも課題にし、また新しい課題を見つけて努力したいと思います。今までは黒帯になることを目標にしていますが、黒帯になってからが始まりだと思うので、更に上の目標を立て努力していきたいと思います。

約7年という時間をかけて黒帯になることが出来ました。黒帯になれたのは嬉しい気持ちもありましたが、もっと練習しとけばなどの後悔もありました。二度と後悔しないためにも、もっと練習しようと思います。そして、黒帯になれたのは自分だけの力ではないと思います。先生、仲間、家族、色々な人に支えられながらここまでこれたので感謝しています。

これからも先生や仲間、家族に感謝して練習していきます。心技体をしっかり理解し、これからも稽古に臨んでいきたいと思います。

